



NPO法人  
ジオプロジェクト新潟

新潟大学理学部地質科学教室連携  
http://www.geopro.or.jp/

# 化石の研究体験教室 ～地球の歴史を考えよう～

ジオプロジェクト新潟では、地質科学の普及を目的としたさまざまな活動を行っています。本年度は科学技術振興機構（JST）の支援を受け、地域の子どもたちを対象とした活動「化石の研究体験教室～地球の歴史を考えよう～」(会場：新潟大学)を開催しています。ここでは、夏休み期間中に開催した2回の活動を紹介します。



第1回 スタッフに指導を受けながらレプリカを作成する参加者の様子。



第1回 活気のある教室の様子。

## 第1回 化石のレプリカを作ろう

温めるだけで簡単に整形できる樹脂「おゆまる」を使ってアンモナイトのレプリカを作成しました。

参加者は作りたい型と色を選んで、お気に入りのレプリカを作成。最後に、標本ラベルに種名と産地を記入して完成。

順番待ちの時間などを利用して、本物のアンモナイトや地元新潟の化石のスケッチも行いました。



第1回 化石のスケッチに真剣に取り組む参加者。スケッチが観察に役立つことを学びました。



第2回 スケラーを使った化石のクリーニング作業。安全のため、子供たちはメガネを着用。

## 地域連携



特色ある地域づくりを進める新潟市西区と連携し、地域の子どもたちに向けた情報発信に取り組みました。

また、活動の多くは学生によって行われ、学生の地域貢献の場ともなりました。



第2回 ハンマー、タガネ、ハケを使ったクリーニング。

## 第2回 化石を観察しよう ～化石のクリーニングとスケッチ～

クリーニング用のサンプルは、大学の教育研究活動に利用された地元新潟の化石を有効利用。

参加者はスタッフの指導を受けながら、慎重に化石をクリーニング。その後、自分でクリーニングした化石や、大学所蔵の化石を、スケッチしながら詳しく観察しました。クリーニングした化石はスタッフが同定。標本ラベルをつけて、参加者の記念品となりました。



## 第3回は10月開催



サイエンスミュージアムで、「頭足類展」と同時開催のスタンプラリーに参加する子どもたち。

## 2008年の主な普及活動

太字は「化石の研究体験教室～地球の歴史を考えよう～」の活動

2月14日～  
新潟大学サイエンスミュージアムへのスタッフ派遣

3月27日  
化石を観察しよう  
(JST支援によるNPOメンバーの個人活動として)

4月27日  
第90回日曜地学ハイキング  
(協力機関として)

5月10日  
サイエンスフェスティバル\*  
(連携機関として)

7月17日～10月28日  
頭足類展 アンモナイトとその仲間たち  
(協力機関として)

7月27日  
化石のレプリカを作ろう

8月24日  
化石を観察しよう

8月30日  
まちの化石探検 (サイエンスカフェにいがた)  
(協賛機関として)

10月19日 (予定)  
五十嵐浜の打ち上げ生物を調べてみよう

10月25・26日 (予定)  
新潟大学Week  
(協力機関として)



\* 平中宏典、栗原敏之 (2008) サイエンスフェスティバル ―化石やきれいな石にさわろう―. 日本地質学会 News, 11(8): 17-18.